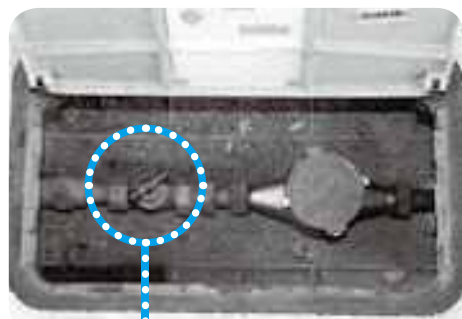


<参考>

水道が凍った場合

- 蛇口を開け、自然にとけるのを待つ
- 凍った部分にタオルをかぶせて、**ぬるま湯**（※）をゆっくりかけてとかす
- （※）いきなり熱湯をかけないでください！
水道管や蛇口が破裂するおそれがあります。

熱湯



止水栓

破裂した場合

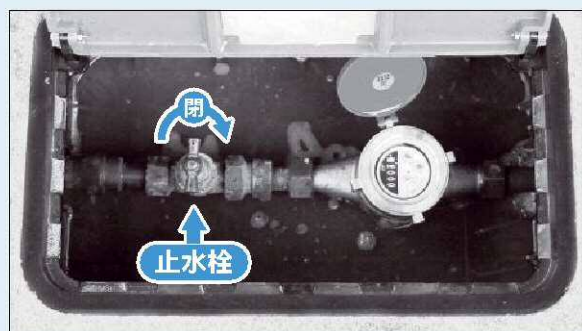
- ① 破裂した水道部分を確認してください。
- ② メーターボックス内の止水栓を右に回して水を止めてください。
- ③ 破裂した部分に布・テープ等を巻いて、応急修理をしてください。
- ④ 修理を依頼してください。

STOP! 空家漏水!

普段人が住んでいない建物では、漏水が発生しても、誰にも気付かれず放置されてしまい、

**建物が水浸しになる、
高額な請求が発生する、**

などの問題が起こる可能性があります。
空家や普段使っていない建物では、止水栓（水道の元栓）を閉めておきましょう。



長期不在時は止水栓を閉めて！

長期間水道を使用しない場合には、止水栓を閉めていただくようお願いします。
止水栓を閉めることで、宅地内の漏水を防ぐことができます。

寒波到来!? 防寒対策は大丈夫ですか？

平成28年1月、記録的な寒波に見舞われ、本県でも多くの水道管の凍結や破裂事故が発生しました。水道管の凍結や破裂事故は、水道が使えるようになる以外にも、修理費用や水道料金も高額になる場合があります。しっかり防寒対策をして、冬を乗り越えましょう。

凍りやすい水道管

- 屋外で、風が直接吹きつける場所にある
- 北側の日陰にある
- 屋外で、露出している水道管



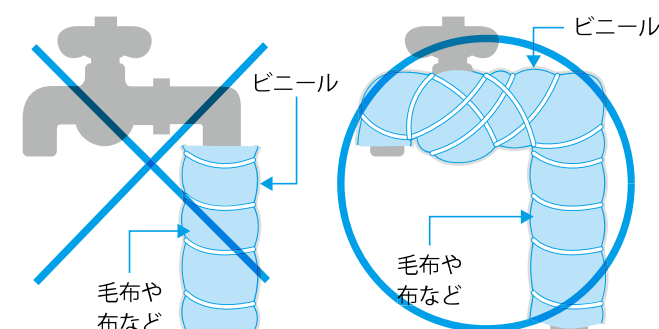
防寒のしかた

●● 水道管の防寒対策 ●●

保温材を巻きます。保温材はホームセンターなどで購入できます。

また身近なものでは、毛布・布などで代用できます。

蛇口が破裂しやすいので、図のように上側までしっかり包んでください。



●● メーターボックスの防寒対策 ●●

メーターボックスの中には、毛布や布きれを入れて保温してください。

その他の防寒対策

寝る前に少量の水を流すと凍結しにくくなります。浴槽やバケツなどに溜めておき洗濯等にお使いください。

